

今回の NST NEWS では、当院で新規採用する経腸栄養剤の
アクアパック Na についてご紹介です。



現在、当院では、**14 種類**の経腸栄養剤を採用しています。

そこへ今回、アクアパックNa、ペプタメンスタンダード 300Kcal(バッグタイプへ切り替え)・400Kcal、
YH300Kcal・400Kcal を新規採用することとなりました。

ペプタメンスタンダードとYHは今までも規格が違う商品を採用していましたが、
アクアパックNa は初めての採用となるので、特長や使用方法をご紹介します。



アクアパックNa

アクアパック Na は、**水分・塩分補給を目的**
として使用します。

また、食物繊維として近年注目されている
グァーガム分解物を 5.0g 配合しています。

1 パックあたりの主な栄養素の組成は、
＜表 1＞の通りです。

当院で採用しているアククサポート(経口
補水液)と比較して、容量は少ないですが、
100ml あたりの塩分量が多くなっています。

**バッグタイプとなっているため、
投与の際にイルリガートルに移し替える手間がかかりません。**

＜表 1＞

	アクアパックNa	アクアサポート
容量	203ml	500ml
カロリー	12kcal	45kcal
水分	200ml	493ml
タンパク	0.0g	0.0g
塩分	1.0g	1.5g
Na	394mg	575mg
K	8mg	390mg
浸透圧	170mOsm/L	257mOsm/L

グァーガム分解物とは…？

- ・水溶性食物繊維のひとつ。
- ・便秘の予防や改善の効果が期待される。

濃厚流動食と併用している場合は、
1 食がアクアパック Na のみで使用
しても問題ありません。

《使用上の注意①》

※アクアパック Na はカロリーが低く、濃厚流動食に分類されません。

そのため、**アクアパック Na のみでの長期使用はできません。**

＜朝＞
アクアパック Na

＜昼＞
アクアパック Na

＜夕＞
アクアパック Na

濃厚流動食ではないため、
食事療養費の算定ができません。



＜朝＞
メイバランス 1.0
300kcal

＜昼＞
アクアパック Na

＜夕＞
メイバランス 1.0
300kcal

《使用上の注意②》

※アクアパック Na は胃から小腸への排泄速度を考慮して、経腸栄養剤の前に投与します。

また、アクアパック Na と経腸栄養剤が混ざると、チューブ閉塞の原因となる可能性があります。

経腸栄養剤の切り替え時は、少量の白湯でフラッシュが必要です。

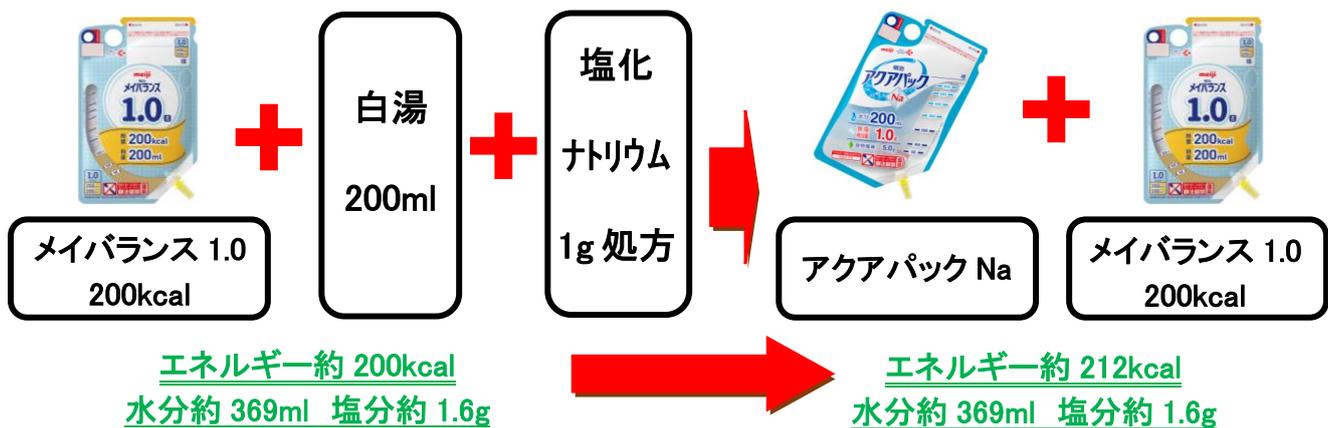
アクアパック Na のみで投与する場合も、投与終了後に少量の白湯をフラッシュして、チューブ内を清潔に保つことが望ましいです。

例)メイバランス 1.0 200kcal 1本とアクアパック Na 1本を投与する場合



～アクアパック Na の使用例～

メイバランス 1.0 200kcal 使用しており、カロリーアップは必要ないが、塩分量を増量したい。



★現在、メイバランス 1.0 300kcal や 400kcal を使用している患者様については、白湯をアクアパック Na へ変更するより、メイバランス R300kcal や 400kcal へ変更することで、殆ど同じ組成になり、投与時の手間も軽減できます。

《メイバランス 1.0 300kcal の場合》



何か使用に関してご不明な点がございましたら、栄養科までお問い合わせください

